

「岡山キリスト災害支援室」からのお願い

7月13日に岡山キリスト災害支援室が設立され、広江聖約キリスト教会をお借りしてボランティアセンターもオープンし、本日16日から正式にボランティアの派遣も始まりました。



しかし、発足したばかりで知名度がないので、「社会福祉協議会以外のボランティアは受け付けません」と断られてしまう事態が発生しています。

そこで先生方にはそれぞれの教会の信徒の皆様に、「岡山キリスト災害支援室ができてボランティア活動が始まったので、泥かきやゴミ出しのお手伝いを必要としている知人・友人にぜひ紹介してください」とお願いして頂くことはできますでしょうか？たとえ宗教を警戒する方でも、知り合いのクリスチャンが関係しているボランティアなら信用して下さるでしょう。

2011年東北、2014年広島、2016年熊本でも教会員の繋がりを通してボランティア活動の輪が広がって行きました。クリスチャンのボランティアは、キリストの愛で被災された方々に寄り添い続けるため、長期的にはクリスチャンでない方々からも非常に良い評判を得ます。豪雨災害が起こったことは本当に悲しいことですが、起こってしまった以上、私たち岡山のクリスチャンが岡山の人々にキリストの愛を具体的な行動で示す絶好の機会ですので、何卒よろしくお願い致します。

2018年7月16日

「岡山キリスト災害支援室」

室長 草井琢弘（岡山めぐみキリスト教会）

センター長 木崎智之（ティーンチャレンジ）

現地センター 広江聖約キリスト教会

岡山県倉敷市広江 5-2-25

電話 086-455-2735 (fax 兼)

E-mail : OK.kurashiki@gmail.com

7月13日(金)に岡山のキリスト者連合会「宣教の集い」による会議がありましたので報告いたします。

[岡山キリスト災害支援室\(岡キ災\)](#)が岡山の教会連合により立ちあげられました。

*「岡キ災」のフェイスブックを参照

7月13日「岡山県宣教の集い」を母体に「[岡山キリスト災害支援室](#)」(仮称「岡キ災」)を立ち上げました。

本部(事務局)は「岡山県宣教の集い三役」(委員長:草井琢弘、書記:吉岡創 南輝・日本聖約キリスト教団・広江聖約キリスト教会、会計:中島啓一 日本イエス・キリスト教団・岡南教会)が担います。

[現地センターは日本聖約キリスト教団広江聖約キリスト教会\(086-455-2735 FAX 兼用、OK.kurashiki@gmail.com\)](#)に置きました。なお電話番号は、2週間後の7月29日ごろ専用回線に変わります。JIFHスタッフが常駐しています。またセンター長は木崎智之(ティーンチャレンジ・インターナショナル・ジャパン)、副センター長に渡辺 亘(日本聖約キリスト教団・福山、水島聖約キリスト教会)です。

主な活動は被災地へのボランティア支援です。口座を開き活動支援金を募ります。

口座はゆうちょ銀行 記号番号 01340-5-107209

名称「岡山県宣教の集い岡山キリスト災害支援室」

口座の開講まで約一週間かかるため、来週後半になりそうです。開口でき次第お知らせいたします。

顧問は赤江弘之師(西大寺キリスト教会)、内川寿造師((日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団、岡山神召キリスト教会)、工藤弘雄師(日本イエス・キリスト教団、香登教会)、吉岡章師(日本聖約キリスト教団・カベナント・チャペル、一宮聖約キリスト教会)です。

ボランティアの応募は、準備が整い次第本「岡キ災」のFBでお知らせすることになっています。

活動すべての働きが主に守り用いられ、必要一切が満たされることを主に期待致します。

「喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。」

ローマ 12:15